

## 見 積 競 争 の 公 告

国立大学法人筑波大学において、次のとおり見積競争を実施します。

### 1. 見積競争に付する事項

- (1) 件 名 空間的トランスクリプトーム解析
- (2) 業 務 内 容 仕様書のとおり
- (3) 納 入 期 限 令和8年3月31日
- (4) 納 入 場 所 仕様書のとおり

### 2. 仕様書等関係書類交付方法

仕様書等関係書類は、本公告に添付する。

### 3. 見積書の提出場所等

- (1) 場 所 茨城県つくば市天王台一丁目1番1  
国立大学法人筑波大学財務部契約課
- (2) 連 絡 先 契約第三担当 電話番号 029-853-5099
- (3) 見積書提出期限 令和7年12月22日 11時00分  
見積競争結果については、電話等により行う。

### 4. 見積の方法

- (1) 国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務提供契約基準を熟知し、仕様書及び契約条項を承諾の上、見積るものとする。
- (2) 契約決定に当たっては、見積書に記載された金額に10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額で見積るものとする。

### 5. 見積競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程（以下「規程」という。）第46条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和7年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること、又は当該資格を有しない者であって、過去1年以内に本学との取引実績を有する者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

### 6. 契約の方式

- (1) 最低価格の見積書を提出した者及び次順位者を契約予定者として、価格交渉を行う。
- (2) 契約予定者との価格交渉により、本学の希望価格の範囲内において最低価格を提示した契約予定者を契約の相手方とし、契約金額を決定する。

以 上

令和7年12月15日

国立大学法人筑波大学  
契約担当役  
財務担当副学長 氷見谷 直紀

## 見積書提出の注意事項

- 1 見積書提出期限 令和7年12月22日 11時00分  
(郵便(書留郵便に限る。))又は宅配便(以下、「郵送等」という。)で  
発送する場合には提出期限までに必着のこと)  
提出場所 〒305-8577  
茨城県つくば市天王台一丁目1番1  
国立大学法人筑波大学財務部契約課第三担当  
電話番号: 029-853-5099
- 2 見積書作成の注意
  - (1) 見積金額は算用数字を用いて明確に記入すること。
  - (2) 住所氏名を記入し押印すること。
  - (3) 日付を必ず記入すること。
- 3 上記注意事項に適合しない見積書は無効とすることがある。
- 4 契約決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって契約金額とするので、見積者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。
- 5 いったん提出された見積書は引換え、変更、取消しをすることができない。
- 6 この契約に必要な細目は、以下によるものとする。
  - ・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則  
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-03/>
  - ・役務提供契約基準  
<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>
- 7 競争参加資格の確認のための書類及び履行できることを証明する書類等
  - (1) 競争参加資格の確認のための書類
    - ・令和7年度に係る一般競争(指名競争)参加資格審査結果通知書  
(全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格)の写し  
又は過去1年以内の本学との取引を証明する書類……………1部
  - (2) 履行できることを証明する書類
    - ・10xGenomics社のPreferred Service Provider(PSP)認定を有することを  
証明する書類(再委託による場合は、再委託先の書類可)……………1部
    - ・解析に支障をきたさぬようバックアップ体制としてXenium Analyzerを3台以上  
有することを証明する書類(再委託による場合は、再委託先の書類可)……………1部
    - ・同種業務の実績表(再委託による場合は、再委託先の書類可)……………1部  
過去3年以内に日本国内で実施した以下の解析実績を記載すること。  
なお、契約の相手方、件名、契約日、契約金額等を記載すること。
      - Xenium Prime 5K Human Pan Tissue and Pathways Assay Kitを用いた解析
      - Xenium Add-on Custom 51 to 100 Gene Panelsを用いた解析
      - DV200測定
      - In Situ Hybridization測定(GAPDH)によるRNA品質評価
- ・再委託承諾申請書(様式1)……………1部

※業務の全部又はその主たる部分を再委託する場合は、以下の「再委託に関する取扱い」を参照し作成すること。

再委託に関する取扱い

URL <https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

様式 1

## 再委託承諾申請書

令和      年      月      日

国立大学法人筑波大学  
契約担当役 財務担当副学長 殿

申請者  
住 所  
名 称  
代表者

⑨

「空間的トランスクリプトーム解析」の一般競争入札に関し、下記のとおり業務の（全部・主たる部分）を再委託いたしたく申請しますので、承認方よろしくお願いいたします。

どちらかを○で選択

記

1. 再委託の（変更等）承諾を申請する業務及びその範囲（具体的に記載すること）
2. 再委託の（変更等）承諾を申請する必要性（具体的に記載すること）
3. 再委託の承諾を申請する業務の契約相手先の住所、商号又は名称及び代表者名  
住 所：  
名 称：  
代表者名：
4. 再委託の承諾を申請する業務の契約（予定）金額（総計）  
〇〇〇〇〇円（消費税込）
5. 再委託の承諾を申請する業務の契約金額の根拠（該当する箇所に☑すること）  
☐ 業務の再委託に際し、当該業務の履行（予定）者から、入札書・見積書を徴収した結果（その「写し」を添付）  
☐ 継続的な履行関係が存在する（その証明書（契約書、協定書）の「写し」を添付）  
☐ その他（具体的な内容を記載し、その証明書を添付）
6. その他特記事項

以上

# 仕 様 書

1. 件 名 空間的トランスクリプトーム解析
2. 業務内容 別紙のとおり
3. 納入期限 令和8年3月31日
4. 納入場所 国立大学法人筑波大学 医学系学系棟810室
5. 支 払 い 検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。
6. そ の 他
  - (1) この契約に必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務提供契約基準によるものとする。
  - (2) QC 用検体は契約締結日から2月13日までの間にクール便で1回発送するものとする。また、解析用検体は Xenium Slides に貼り付けた上で、検体 RNA QC の完了後から2月27日までの間にクール便で1回発送するものとする。なお、いずれの発送においても輸送費は見積には含めないものとする。
  - (3) その他詳細については、本学教職員と協議の上決定するものとする。
  - (4) 本仕様書について質問がある場合には下記担当者へ連絡すること。

筑波大学附属病院 消化器外科  
蒲原知斗  
TEL 029-853-3221  
内線 3221/7949

## 1. 業務目的

膵癌組織内の遺伝子発現のマッピングを行うために Xenium 空間解析システムを用いて空間オミクス解析を行う。その解析を行うことで、組織内の heterogeneity や組織間の差異を明らかにすることができ、遺伝子レベルで膵癌の理解を深め、治療戦略に役立てることができる。

なお、本解析業務の結果は本学がこれまでに行ってきた 10xGenomics 社の Xenium In Situ による空間オミクス解析の結果と比較検討することが必要になるため、本学がこれまでに行ってきた手法と同様の手法で行うものである。

## 2. 業務内容

委託者が提供するヒト膵癌切除標本を用いて計8例における FFPE ブロック検体の空間的遺伝子発現解析業務を実施すること。

## 3. 業務手順

委託者が提供する計8例のヒト膵癌切除標本検体に対して 10xGenomics 社製 Xenium Prime 5K Human Pan Tissue and Pathways Assay Kit を用いて Xenium In Situ による空間オミクス解析を実施すること。

- ① 委託者は検体 RNA 品質評価(QC)に使用する In Situ Hybridization (GAPDH) 試験用のスライドを準備し、受託者へ送付する。受託者は、QC の結果を委託者へ報告し、委託者による解析用検体選択を支援すること。
- ② 検体 RNA QC が完了後、委託者は解析用検体を Xenium Slides に貼り付け受託者へ送付する。受託者は 10xGenomics 社製 Xenium Prime 5K Human Pan Tissue and Pathways Assay Kit を用いて試験検体の前処理を行うこと。
- ③ 受託者は Xenium Prime 5K Human Pan Tissue & Pathways Panel 及び委託者が準備した Xenium Prime 5K Custom Add-On Panel (51~100 遺伝子)を使用して、ハイブリダイゼーションを実施すること。さらに、Xenium Cell Segmentation Staining を用いた細胞セグメンテーション染色を実施すること。
- ④ 受託者は解析用プラットフォームに 10xGenomics 社製 Xenium Analyzer を、解析ソフトウェアには 10xGenomics 社製 Xenium Explorer をそれぞれ使用すること。
- ⑤ 受託者は Xenium スライドに対して HE 染色を行い、KEYENCE BZ-X810 又は同等以上の性能を有する顕微鏡で染色画像を取得すること。
- ⑥ 解析結果の報告方法は、以下の項目を格納した HDD ドライブ:セキュリティハードディスク(暗号化対応)により納品すること。
  - ・検体名称対応表(委託者の提供した検体識別 ID と解析用検体識別 ID の対応表)
  - ・受領検体の HE 染色標本(全検体)
  - ・Xenium Analyzer 出力データ
    - analysis summary
    - Xenium ファイル
  - ・情報シート(解析方法や使用試薬等のまとめ)
- ⑦ 残余検体は受託者負担にてクール便で委託者へ返却すること。

4. 受託条件

- ① 10xGenomics社のPreferred Service Provider (PSP)認定を有すること。
  - ② 解析に支障をきたさぬようバックアップ体制としてXenium Analyzerを3台以上有すること。
  - ③ 日本国内で以下の解析実績を過去3年以内に1件以上有すること。
    - Xenium Prime 5K Human Pan Tissue and Pathways Assay Kit を用いた解析
    - Xenium Add-on Custom 51 to 100 Gene Panels を用いた解析
    - DV200測定
    - In Situ Hybridization測定 (GAPDH) によるRNA品質評価
- ※本業務の全部又は一部を再委託する場合は、再委託先が上記①～③の条件を満たしているものでも可とする。

いずれの業務においても提供検体が輸送時に品質劣化することを避けるために、日本国内において業務を実施すること。

以上